

平和で暮らしやすい

日本を！

今回の参議院選挙は、ロシアのウクライナ侵略と、日本経済が、異常な円安と物価高騰で国民の暮らしが脅かされる、真つただ中での選挙となりま

「異次元の金融緩和」にありますが。世界でも、日本だけが続ける金融緩和政策はただちに改めるべきです。

短期決戦の選挙ですが、自公政権に参議院での過半数の議席を絶対許してはなりません。

日本共産党は、そのために力の限りに頑張りま

す。先日、我孫子でも勝利の決起集会を、さいとう和子さんを迎えて盛大に開催しました。

「比例区は日本共産党選挙区はさいとう和子」に後援会員及びニュース読者の皆さんの、お力添えをお願いします。

今回のロシアのウクライナ侵略でも、非は国連憲章に違反しているロシアにあることを明確にして、武力による解決ではなく、話し合いによる外交での解決を主張しています。

政権与党の自民党は、このウクライナ問題を好機到来として、武力による解決に頼る、軍備拡大を目論んでいます。憲法9条の改憲も視野に入れています。

暮らしの問題では、異常な円安と物価の上昇が深刻な状態です。私たちの暮らしに直結する、生活必需品の高騰が深刻です。原因は、「アベノミクス」に端を発する、

「異次元の金融緩和」にありますが。世界でも、日本だけが続ける金融緩和政策はただちに改めるべきです。

短期決戦の選挙ですが、自公政権に参議院での過半数の議席を絶対許してはなりません。

日本共産党は、そのために力の限りに頑張りま

6月議会報告

岩井康議員 ヤングケアラーの支援



市（執行部）からは、条例改定2件、財産取得1件、市道認定1件、市道廃止1件、補正予算2件の6議案と、12件の報告が行われました。

また、請願2件、「適格請求書等保存方式（インボイス制度）の実施中止を求める意見書」提出を求める請願、アスベス

にも見られ、進路に影響が出てくることも考えられる。

（裏面に続く）



野村貞夫議員 安心安全な通学路に向けて

質問1. 市内の未整備の危険箇所7ヶ所とその対応

①東我孫子駅〜セブンイレブン並行道路②京葉銀行跡地前③湖北台パーミヤン交差点④布佐新木高

年齢者何でも相談室横道路の4ヶ所は通学路の変更や安全教育の実施、見守り強化などを実施する。

京葉銀行跡地前に街灯設置を検討したが明るさが十分なため必要ないと判断した。未完了の①天王台メビウスA棟前歩道整備②湖北スパーマ

ダ付近中里通り③、東消防署〜布佐小学校入り口

生活困窮の要因と複雑な問題を抱える。子ども支援談を中心各課で連携して取り組む。

質問2. 自然エネルギーの有効活用

回答 第2次環境基本計画は、環境推進委員会で協議を進めており具体的な策定を進める。ゼロカーボンシテイ実現のためには、市民、事業者、行政が一体となり取り組まなければならない。市民の暮らしが優しいものとなるよう方に方針を検討する。

「自然エネルギーを進める我孫子の会」事務局として活動しており、引き続き支えていく。

（裏面に続く）

については、我孫子警察署と道路課で対応する。

質問2. スーパーベルク横断歩道について

①布施の道中央分離帯を切断し、通学路を横切る車道にした②すぐ近くにデニーズの駐車場がある、学校や保護者に負担がかかっている③根戸小や久寺家中、高校生、地域住民など多くの住民が利用している。安全管理の徹底を

回答

最初の案では、通学路に加工え、住宅地への影響も大きくなることを考えられるため、再検討の結果、現在の形状が提案された。警察と学校と競技することし承諾した。

学校と連携しながら安全確保に努める。オーブン前に、ベルクから通学路警備計画の説明を受けた。協議を行い6月20日まで警備の延長となった。再度協議を行い学校の稼働日には警備を継続するよう要望する。

農業の進行について

①農業進行施策目標②農産物直売所の売上実績③人・農地プラン、地元農産物の全小中学校への提供④収益性の高い作物への具体的支援策

回答

新規就農者とエコ栽培承認者数が増加の傾向にある。農地の利用面積は高齢による担い手不足により貸し出しが増えた。

農産物直売所は、購買意欲

が向上し毎年増加傾向にある。リピーターを増やすためには新鮮な野菜を提供する。農業後継者や担い手の確保を進めている。各地区で実質化された農地のプランを作成する。

給食米は我孫子産を使用。野菜は17校が農産物直売所から、残り2校は地元農家の物を使用。

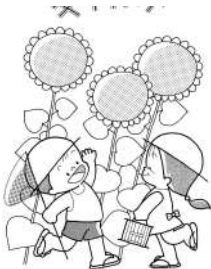
米価に左右されない安定した収入を見込まれる常用米と野菜・果樹など高収入が見込まれるものへの転用を進める。ジェンダー平等社会をめざして

①第一に行こうこと②昨年と比べて次長以上は何人増えたか③今年目標と行動計画④今後の基本方針と市長の決意

回答

制度や慣例の見直しにつながるように、男女共同参画につながるように意識の啓発に取り組む。

次長は1名で増えていない能力のある女性の登用に取り組む。男女共同参画啓発のため講演会等を行い、広報あびこ6月1日号で特集記事を掲載し啓発に努めている。



ロシアはウクライナへの侵略を直ちに中止し撤退せよ!

2月24日、ロシアのプーチン政権がウクライナへ本格的な侵略を行い、病院や学校や住民が避難している映画館などを爆撃し、多くの人命が奪われました。また、爆撃によって亡くなった人々の下に地雷を埋めるなどもしました。それほどばかりか、1万5千人のウクライナ国民を拉致し、シベリアや極東サハリン島に強制移送しました。まさしく他国の主権・領土を侵す野蛮な行爲です。非人道的で国連憲章に基づき平和の国際秩序を根底から壊すものです。

また、プーチン大統領を許せないのは、核保有大国であることを得意げに示し、「攻撃されれば核兵器で答える」と公言していることです。核の先制使用をやると言っているのです。広島・長崎を体験した被爆国日本として、絶対に許すわけにはいきません。さらにプーチン大統領は、ロシアとウクライナの「一体性」を主張し、ウクライナのNATO(北大西洋条約機構)加盟を阻止すると言っています。侵略を正当化する理由にはなりません。ウクライナは、ロシアと共にソ連を構成する国の一つでしたが、1999年に独立しました。国の進路を決めるのは、ウクライナ国民自身です。最後に、3月の我孫子市議会でロシア軍によるウクライナ攻撃やウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍に対し即時かつ完全無条件の撤退とウクライナ国民の保障を国際法に基づき強く求める「ロシアによるウクライナへの侵略に対する非難」を決議しました。同様な事が、全国の議会で決議されています。

学習会

安全運転の極意

4月23日、東後援会主催で60年間無違反・無事故の元プロドライバーの方から、「安全運転の極意」についての話を聞きました。

この方は、警視総監賞を授けられた方で、高齢ですが今でも車を運転しており、100歳まで運転する気持ちでいます。その方の「安全運転の極意」を紹介します。

(一)安全運転について

・常に制限速度を守って運転すること、スピードを出し過ぎない。
・運転しながら考え事したり、わき見運転をしたりしない。

・たまにサイドミラーやバックミラーをみて、後続車等の確認をする。
・後続車が接近してきて追いつきそうなお場合は、わきによつて譲つてあげる。
・常に夫婦円満で生活し、ストレスをためない。

(二)車の管理について
・定期的に洗車しワックスをかける。雨をはじき、車を長持ちさせることが出来る。
・タイヤに傷がついてないかどうか、たまに点検する。
・冬場、車庫がなく車を露天に置いてある場合は、寒さ防止のためボンネットの上に、何かをかぶせておく。

・ガソリンは満タンに入れないでおくといいい。車の負担を軽くすることによって、車を長持ちさせることが出来る。
・当たり前だと思うことを当たり前と思わず、日々実践することが大切なことだと思ひました。印象的だったのは、事故防止に「常に夫婦円満で生活し、ストレスをためない。」というところでした。

警視総監章記念バッジ



無料法律相談

東葛事務所の弁護士による相談です。相談のある方はご連絡をお願いいたします。

相談日 毎月第4木曜日 14:00~16:00
場所 岩井事務所
連絡先 090-7250-7213

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

しんぶん赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

